

# つ い じ ま つ

# COMMUNICATION

つじまつコミュニケーション：築地松情報誌1998.6月

発行一築地松景観保全対策推進協議会

第6号



# 築地松 forever 物語

やさしく、懐かしい、日本のふるさとがここに

平成6年、築地松に続く道々にいくつかの見慣れない足跡が残された。夏の焼けつくアスファルト道路、雪におおわれた田んぼ道。誰が知っていたのだろうか？それらが築地松の現状調査にのりだした人々の努力の軌跡だと...

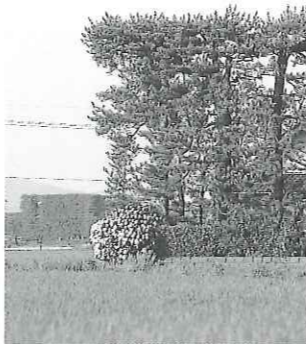


## ちびた靴底

島根大学在職の30年間、北米、西欧、東アジア、日本全国など、温帯季節風地域の風景調査の機会に恵まれた。農家を護る屋敷森は、研究分野の一つで、出雲平野の築地松も対象の一つであった。しかし、私は（産業経済高度成長期の日本人誰もがそうであったが）眼を遠くへ遠くへとやる傾向にあり、足元の築地松防風林の働きや美しさに気づくこともなかった。しかし、各国の調査を進める中で、築地松が厳しく荒々しい自然を逆にとり、うまく順応して活用してきた

結果であることが分かってきた。築地松は世界の防風林の中でもその素晴らしさでは群を抜いている。今流行の「ガーデニング」の最高事例だ。全く出雲人の美的センスは素晴らしい。築地松は、近年観光資源にもなったが、皮肉にも枯れて、本数が半数以下となってしまった。酸性雨や松くい虫などが原因である。出雲平野の全域調査が依頼されたのは、私が英国調査から帰国し、肝臓病を患っていた時のことだ。松枯れ被害地区の地域差を調べるための調査で前例がない大がかりなものだ。早速、島根大学学生150人を動員。地区を300区に分け、2人組で広大な4地区づつを担当し、1軒づつ自分達の足でくまなく歩いた。調査は順調と言いたいところだが、近年の学生気質なのだろうか、面倒をきらい30人逃亡脱落。穴埋めは専攻生の協力となった。熱波、吹雪の中、大晦日まで学生と一緒に歩きに歩く日々が続いた。一人1万円の予算で10数回の調査だから学生達は赤字。女学生は日焼けなどで迷惑がり、山陰外出身学生は出雲弁に苦労したが、よく頑張って調査を続けてくれた。しかし、120人の結果は120通りである。残る期間は、私一人で2万軒を再度歩きまわり写真撮影などで精度を補った。そうした目まぐるしい日々の中で私の病は進行するどころかいつしか完治していた。出雲地方の美しい空気のせいかな、足を棒にして歩き回ったおかげなのか、はたまた、築地松景観にいやされたのか定かではない。一番の葉は住民の皆様の親切だったかもしれない。湯茶や昼食まで供され恐縮であった。今改めて感謝する次第だ。

島根大学名誉教授 岡山商科大学教授 野本 晃史



## ●協定代表者に聞く

### 暮らしの中で 「築地松の美しさの秘訣？ 松に聞いてみると分かりますね。」

錦織 充郎さん（斐川町大字黒目在住）

錦織さん宅の築地松はこれまで新聞や本で度々紹介されてきた程立派だ。時にはその姿に誘われるように見知らぬ旅人が玄関口を訪れることもあり、折角だからとお茶をだしてもてなすという。「土産をもらったこともあったよ。後にも先にもたった1回のことだけだね。」と愉快そうに話す錦織さんにとって築地松は自慢の種なのだろう。更に表情を和らげながら築地松の小枝や松葉でいたお風呂の話をする。お湯は温泉の湯を使い、体の芯まで温まり、肌もじっくり1日の疲れもとんでしまうのだそうだ。こうして錦織さん宅では築地松が生活にしっかり根差しているようだがそれが可能なのも家族全員の苦労と協力があったことだ。屋根に登って楯につまった松葉をとり、病気になるよう消毒をしたりと手入れに余念がない。手間暇をかけることを疎んじる現代だからこそ、しっかり守り続けなければならないという。「孫も築地松を誇りに思っているよ。」と錦織さんは目を細めた。先人の遺してくれた大切な物を生かし、育て、次世代にしっかりと引き継いできた錦織さんの姿こそが 築地松の美しさを保たせる秘訣となっているのだろう。



陰手刈り職人により剪定方法は様々だ。



# ついでまつ針一本隊



松枯れ警報発生。「松くい虫」による松枯れは、これからの時期に起こるんだ。今回は、その症状と診断法を教えてもらったよ。

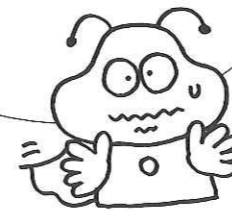
## 松くい虫を防除する(4) 松くい虫を診断する

松くい虫は、松が萎れて枯れる「萎凋病」(イチョウビョウ)です。その症状には次の3つの特徴があります。

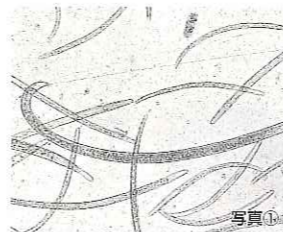
- 1. 枯れの多くは8~10月に発生します。しかし11月以降にも少数ですが枯れることがあります。
- 2. まれに梢端や枝の一部のみが枯れることがありますが、普通木全体が枯死します。
- 3. 幹に傷をつけたり、枝を折ってみても、傷口からはヤニはまったく出なくなります。

松くい虫は「マツノザイセンチュウ(写真①)」が病原で、カミキリ的一种「マツノマダラカミキリ(写真②)」が媒介します。枯死木を放置すると、翌年の伝染源になることが考えられますので、抜倒してカミキリを駆除することが大切です。

今回は駆除法について教えてもらいましょう。



写真①②提供 島根県林業技術センター



写真① マツノザイセンチュウ マツノマダラカミキリの体内に平均1万頭、最高18万頭以上も保持されていることがあります。

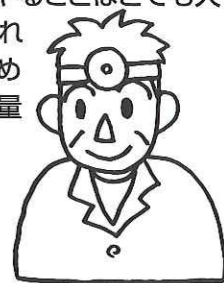


いつのまにか発病し、次々に松を襲う「松くい虫」と言われたものの、原因は小さな線虫だったなんて...

写真② ザイセンチュウの運び屋 マツノマダラカミキリ カミキリはあまり飛ぶ力はないけれど、風に乗りて風下へと移動します。

## ちょっと一言

出雲市樹医 山田 栄一さんにインタビュー  
築地松や庭木は人間のこしらえた環境の中で一生懸命生きています。だから、私たちが木の面倒を見てやることはとても大切なことです。葉が枯れ始めたり、量が減り始めたり、小鳥やアリが大量に目についたときは、病害虫の恐れがあると気づいてあげてください。



## ●築地松景観保全対策推進協議会のお知らせ●

### 役員を紹介します

- 会長 出雲市助役 野津邦男さん 副会長 平田市助役 奥村 健さん
  - 監事 大社町助役 池田 均さん 監事 斐川町住民 竹田 弘さん
- 今後2年間、この役員の主導のもと築地松の保全対策を進めていきます。よろしくをお願いします。

### 平成10年度の事業計画は次のとおりです。

- ・「ついでまつCOMMUNICATION」の年3回発行。各戸配布と県外へ向けた情報発信。
- ・インターネットによる情報発信。
- ・築地松景観保全住民協定の締結の促進。
- ・築地松に対する助成金の交付(補助率1/2、補助限度額10万円、4年に1回。)
- ・陰手刈り職人座談会の開催。
- ・築地松促成栽培の研究・実験。
- ・陰手刈り作業の技術を後世に伝え残すビデオの作成(完成は来年度末)。

日本中でこの出雲平野にしかない築地松の保全のために、これらの事業を積極的に展開していきますので、みなさんご協力をお願いします。



## ♪築地松伝言板♪

### 愛称募集

みなさんに僕たちひとりひとりの名前を付けてほしいんだ。7月31日まで大募集だよ。たくさん応募お待ちしていま〜す。採用者には粗品進呈



一応募は島根県環境生活部 景観自然課まで

築地松についてのアレコレ知りたい皆さん ホームページにアクセスしてみよう。

ホームページアドレス <http://www.pref.shimane.jp/section/keikan/>

「ついでまつCOMMUNICATION」に対するご意見・ご感想をお寄せください。粗品を進呈します。



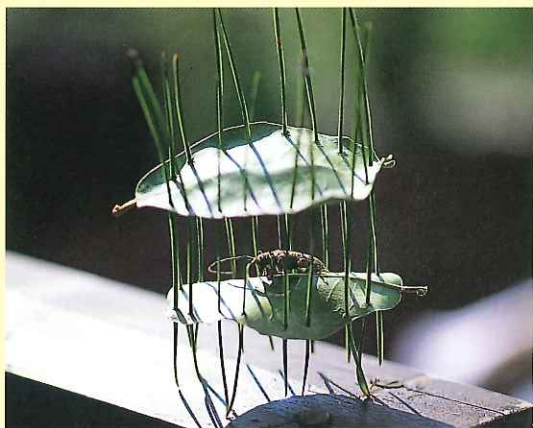
# ついでまつ ギャラリー

大森 幹雄 (日本画家)

島根日本画協会理事・事務局、島根県芸術文化祭美術運営委員、県展・県シルバー美術展審査員、島根県美術懇話会委員として活躍。島根の風景を題材に心象的な作品を多数描く。

## 松と遊ぼう!

### 松葉の虫カゴの作り方



松葉と樺やミカンなど丈夫な葉なら何でもOK。葉を2枚重ねて、松葉の上下を交互に差していき、上と下の葉を引きはなすとあっと言う間に虫カゴのでき上がりだ。



～御用だ!～  
マツノマダラカミキリをつかまえたぞ。  
懲役5年の刑に処す。

### 松葉のお話し

松葉は油気を含んでいるから、昔は、風呂をたいたり、かまどに火をつけるのに使う貴重な燃料になったんだ。各家庭では、庭はモチロン山に出かけて松葉かきをするのが大切な仕事だったんだ。ところで出雲地方では落ち松葉を「コデ」、落ち松葉をかくことを「コデかき」と言ったそうだよ。サー、みんなでコデカキに行かや!!

### 築地松景観保全対策推進協議会

島根県環境生活部景観自然課  
島根県出雲総務事務所  
出雲市建設事業部建築課

〒690-8501 松江市殿町1番地  
〒693-8511 出雲市大津町1139  
〒693-8530 出雲市今市町109-1

電話0852-22-6143  
電話0853-23-1515  
電話0853-21-2211

平田市建設経済部農山漁村課  
斐川町企画財政課  
大社町企画課

〒691-8601 平田市平田町951-1  
〒699-0592 斐川町大字莊原町2172  
〒699-0792 大社町大字杵築南1395

電話0853-63-3111  
電話0853-73-9211  
電話0853-53-3112